

目次

1面

朝鮮の対南政策の転換とわれわれの態度  
戦争危機に労働者国際主義の実践を！

土松克典

2面

3・5労働者・人民集会での講演から  
岸田政権の壊憲・戦争政策はどこまで進んでいるか  
飯島滋明（名古屋学院大学・憲法学・平和学）

書籍紹介：飯島滋明ほか著  
『その改憲、ちょっと待った！——憲法審査会は今』

前照灯  
こんな平等はいらない

3面

沖縄からのレポート  
自衛隊訓練場計画の断念求める市民集会開催  
沖縄を中国侵略の軍事拠点とするな  
金治明（沖縄戦と朝鮮人強制連行を記録する会・ジュゴンの海店長）

米韓合同軍事演習に抗議  
「有事」を煽るな！  
堀川久司（日朝友好千葉県の会）

川柳  
笑い茸

4面

政労使の管理春闘打破！  
ストライキで労働者人民の未来を切り開こう  
オリジン労組もストを決行  
二瓶久勝（オリジン労働組合元委員長）

本紙前号・前々号の「女性たちの声」を読んで  
「子どものために」と「自分のために」  
藤本愛子（公務労働者）

ひとりの女性としての「母」と向き合うとき  
米丸かさね（パート労働者）

5面

HOWS兒玉＋高野講座の問題提起をうけて  
労働者階級の思想を復興するために  
藤原晃（神奈川高教組）

多くの当たり前に疑問を持って  
吉橋淳也（自治労新潟）

わたしたち青年労働者はどんな世代か

関川貴大（新潟市職労）

イラスト通信

フリーランスと著作人格権不行使契約について

広浜綾子

国際短信 世界のいま

〈パレスチナ連帯〉第3回世界統一行動「ラファに手を出すな」

編集部

〈イスラエル〉虐殺に抗議、戦時体制下で初の行動

編集部

## 6～7面

国際婦人デー3・9東京集会 戦争をとめよう！パレスチナ人民と連帯を！

ルポ 国際婦人デー3・9東京集会

諸報告、詩よみ、デモで反戦をアピール

田ロケイ

特別報告要旨

日米韓の軍事一体化と朝鮮の立場

金淑美（朝鮮新報社編集局政治部部長）

たたかいの現場からの報告 ①

航空機衝突事故をどう教訓化すべきか

鈴木圭子（JAL非解雇者労働組合〔JHU〕不当解雇撤回争議団）

たたかいの現場からの報告 ②

地震や台風とは違う、戦争は人災だ

菊池麻衣子（全国一般労働者組合）

たたかいの現場からの報告 ③

沖縄への暴力の最たるものが「代執行」

山野澄子（沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック）

## 8面

朝鮮半島の情勢をどうみるか（連載・第21回）

「地方発展20×10政策」を深掘する

李俊植（朝鮮大学校教授）

ロシアの特別軍事作戦開始から2年に思う

「反ロシア、ウクライナ支援」の流れに吞まれるな

安齋育郎（安齋科学・平和事務所所長）

原発事故被災者の声（42）

福島原発事故から13年が経過して

当たり前のことを当たり前で発しない

國分富夫（原発事故被害者 相双の会）

## 9面

戦争の目撃者

平和のために活動する女性芸術家

ジェニー・ファレル（文芸批評家）

## 10～11 面

美智子さんのこと——大西巨人と 75 年

伊藤龍哉（文芸評論家）

大西巨人「分断せられた多数者」とわたしの体験  
連帯に背いた日

高井一聴（自治体労働組合勤務）

大西巨人年譜

書評

山口直孝著『大西巨人論—マルクス主義と芸術至上主義』  
運動としての大西巨人研究

杉山雄大（二松学舎大学非常勤講師）

わが胸にひとつ灯のうすら光はあるか？  
「没後 10 年記念 作家・大西巨人展」を見て

山本恵美子（『トルソー』同人）

## 12 面

「阿波根昌鴻 写真と抵抗、そして島の人々」展  
闘いとともにも島民の日常を記録  
丸木美術館で開催中

村上理恵子

頂門一針

歌と踊りの島の今

映画時評

『沈黙の艦隊』（吉野耕平監督）  
「政軍分離」で世界平和は可能か？

井野茂雄

催物案内

編集部発

## 付録 1～4 面

国際婦人デー 3・9 東京集会 基調報告

戦争をとめよう！

イスラエルはジェノサイド攻撃を中止せよ

本藤ひとみ（集会実行委員会）

国際婦人デー集会に寄せられたメッセージ

在日本朝鮮民主女性同盟

朝鮮学校差別と歴史改ざんに抗してともに闘おう

在日本朝鮮民主女性同盟中央本部

在日韓国民民主女性会

連帯辞

女性の連帯で戦争を止めよう！

在日韓国民民主女性会

大韓民国

資本主義に終止符を打ち、女性解放、労働解放、人間解放をかちとろう！

韓国・労働社会科学研究所

キューバ

キューバ革命の勝利以来、女性は社会の発展に中心的な役割を果たしてきた

駐日キューバ共和国大使館

ベネズエラ

国際婦人デーは祝うのみでなく、その道のを評価・反省する日でもある

駐日ベネズエラ・ボリバル共和国大使館

オランダ

国際婦人デーは戦争に反対し平和を求め女性の権利を確立していく行動の日

オランダ新共産党

フィリピン

帝国主義の復活に抗し、戦闘的な闘争を展開しつづけましょう

フィリピン共産党（PKP - 1930）

ギリシャ

労働運動の再結集は、階級闘争への婦人の参加の高まりによって左右される

ギリシャ共産党

世界労連

国際婦人デーのメッセージは資本主義の搾取システムに対する闘争の指針

世界労働組合連盟